

第6回 館山南房総認知症市民フォーラム 開催

日時：2016年5月15日(日)13時00分～16時00分

場所：千葉県南総文化ホール 大ホール

5月15日(日)千葉県南総文化ホール（千葉県館山市北条740-1）にて、南総認知症研究会主催による、「認知症と自動車運転」をテーマにした市民フォーラムが開催された。今年で6回目となる今回は、専門の地域包括支援センターの職員の他、館山警察署交通課や損害保険代理店の担当者も出演者として参加。テーマに対し専門家からの見解を話したり、来場した一般の方々と交えたディスカッションを行った。

年々、増え続ける認知症のドライバーによる自動車事故。認知症を持つ人の運転が大きな社会問題となっている昨今、フォーラム前半では袖ヶ浦さつき台病院 認知症疾患医療センター長 細井尚人氏、館山警察署 交通課長 中陳真琴氏、リスクマネジメント株式会社 取締役副社長 矢野岳彦氏の3名がテーマに対し、認知症の症状が見られる方の車の運転に家族はどう向き合うか、また事故件数の推移や高速道路の逆走など実際に起きている事故事例、事故分析、運転免許の自主返納制度などの内容を話した。後半のディスカッションでは、まず出演者同士の討論から始まり、来場した一般の方々とディスカッションを行った。一般の方からは「前から走ってきた車の運転手が認知症の方だとしたら恐ろしい。近所に認知症の方がいたら、住民として何が出来るか」といった具体的な質問も挙がり出演者が回答した。当日は400人近くが来場し、各専門職の話やディスカッションに真剣に耳を傾けていた。

【司会】

医療法人社団慶勝会 理事長 田中耕一

【出演者】

医療法人社団桂 七浦診療所 院長 田中かつら

袖ヶ浦さつき台病院 認知症疾患医療センター長 細井尚人

館山警察署 交通課長 中陳真琴

リスクマネジメント株式会社 取締役副社長 矢野岳彦

館山市地域包括支援センターなのはな 社会福祉士 粕谷聡

当日の会場の様子

